



# 平成26年3月期 決算概要

NTTファイナンス株式会社  
<http://www.ntt-finance.co.jp/>

平成26年6月4日



# 1 . 連結業績

売上高はビリング事業が期初から寄与したことに伴い、前年比288億円増加の4,016億円  
営業利益は貸倒戻入益の減少等により、前年比11億円減少の182億円

(単位：億円)

	平成25年3月期 (前期)	平成26年3月期 (当期)	増減 -	平成26年3月期 業績予想	増減 -	平成27年3月期 業績予想
売上高	3,727	4,016	+288	4,040	-24	3,960
売上総利益	1,329	1,680	+351	-	-	-
販売費及び一般管理費	1,135	1,497	+362	-	-	-
営業利益	194	182	-11	80	+102	120
経常利益	191	182	-9	80	+102	119
当期純利益	144	103	-41	50	+53	58



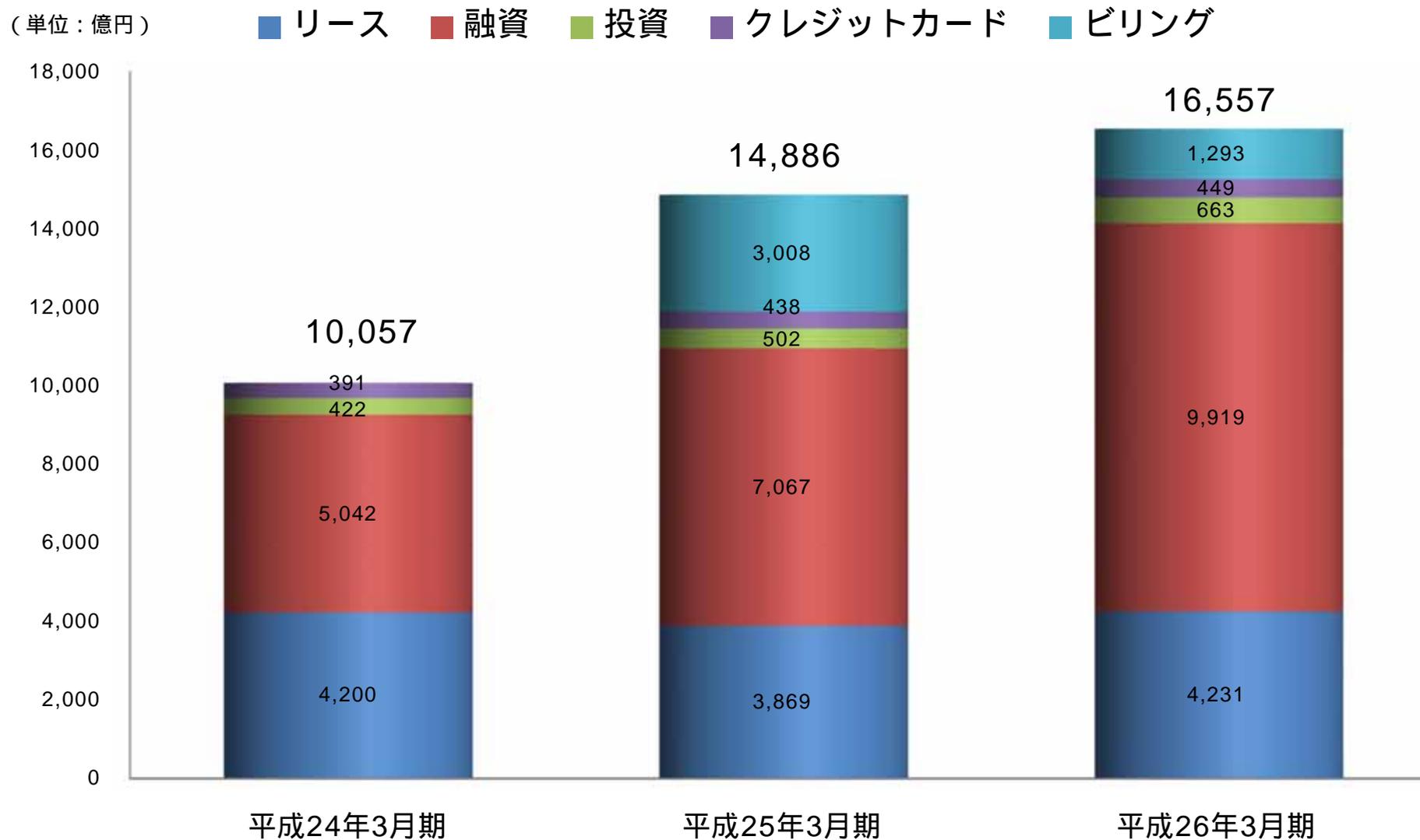
## 2. セグメント別業績

(単位：億円)

	売上高			営業利益		
	平成25年3月期 (前期)	平成26年3月期 (当期)	増減 -	平成25年3月期 (前期)	平成26年3月期 (当期)	増減 -
リース	1,815	1,698	-117	154	135	-18
融資	59	69	+9	34	40	+5
投資	22	37	+14	10	27	+17
クレジットカード	248	310	+61	23	24	+0
ピリング	1,768	2,162	+394	42	34	-8
全社費用	-	-	-	-71	-79	-
セグメント間取引	-187	-262	-	-	-	-
合計	3,727	4,016	+288	194	182	-11



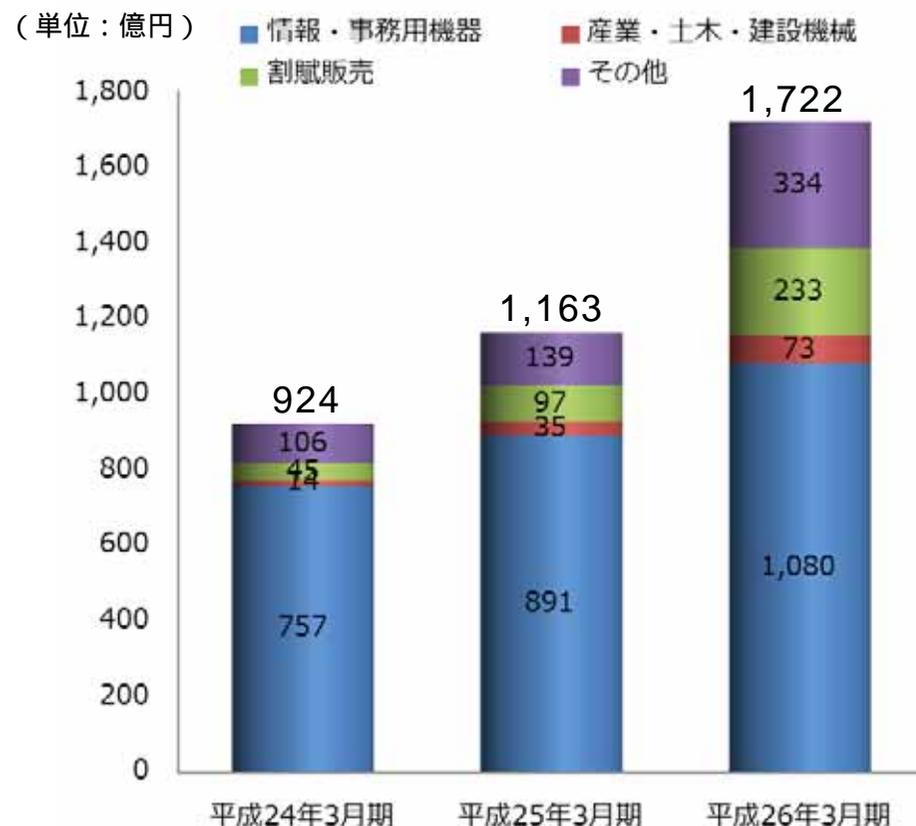
### 3. セグメント別営業資産



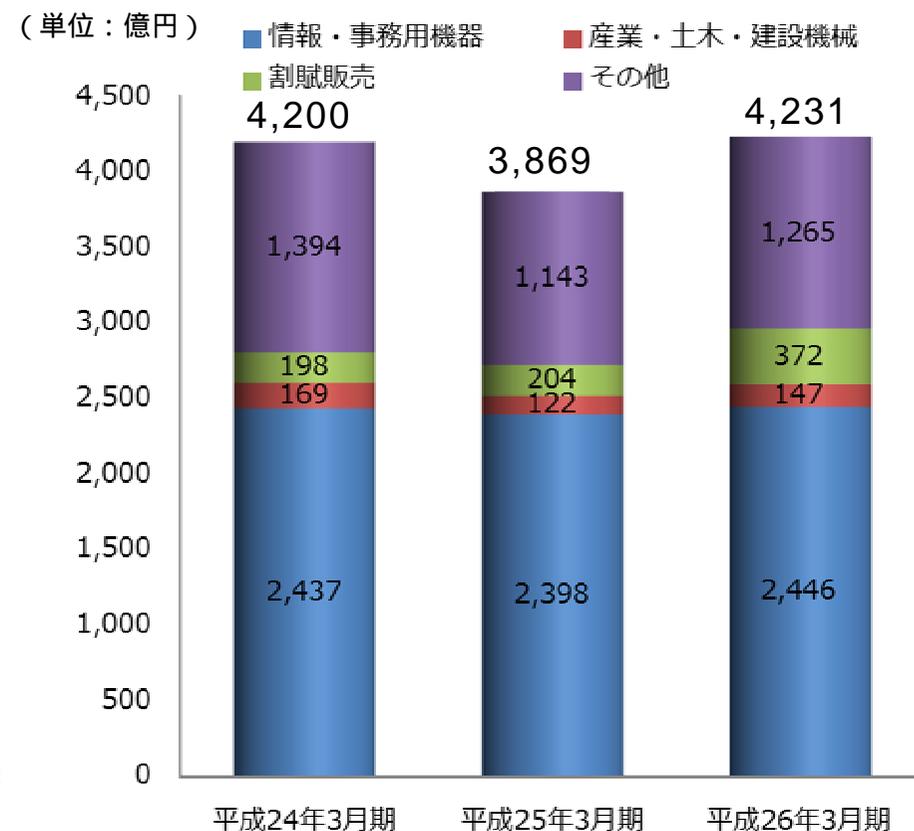


## 4. リース事業の状況

### 契約実行高



### 営業資産

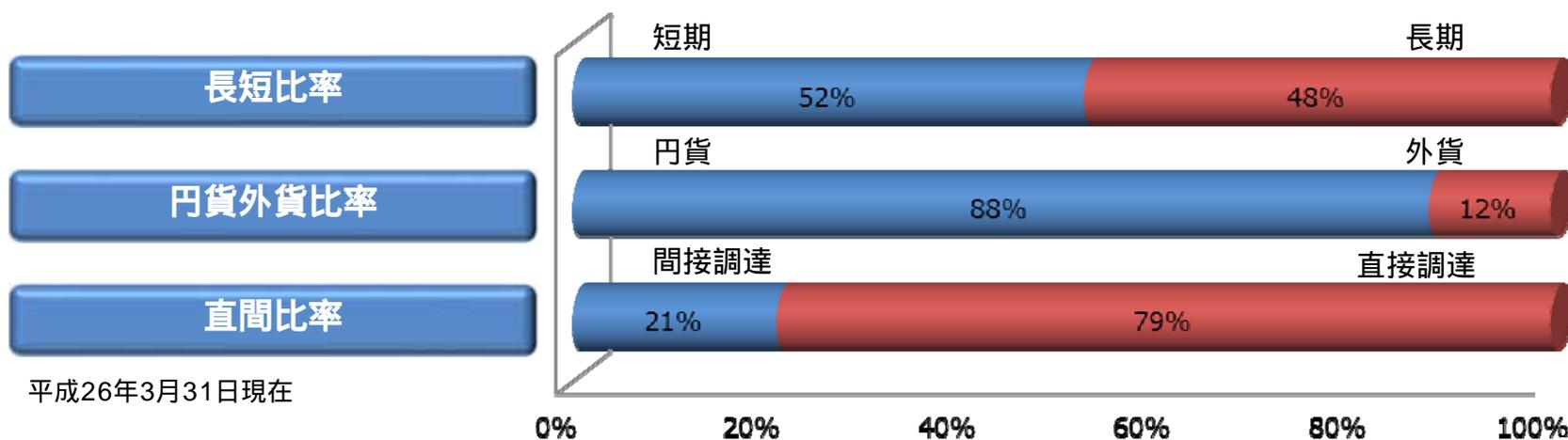
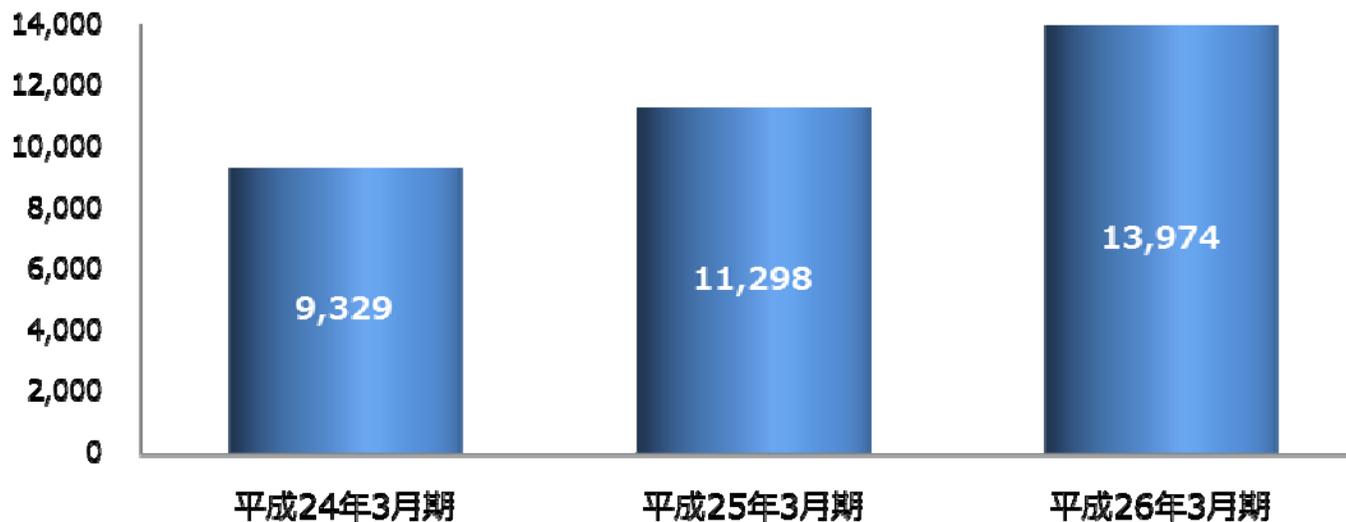




## 5 . 有利子負債の状況

### 有利子負債残高推移

(単位：億円)





## 6 . 経営方針 - 会社の対処すべき課題

当社グループは、「NTTグループの成長・発展に欠くことのできない会社」として、金融・決済サービスの新たな価値の創造に努め、NTTグループ事業の発展とともに、個社としての持続的な成長及び社会的責任を担う信頼される企業を目指すため、経営ビジョン『イノベーション&チャレンジ』を掲げ、以下の各種施策に取り組んでまいります。

### (1) リース事業の持続的成長

リース事業におきましては、企業の設備投資意欲を着実に取り込み、太陽光・環境関連、ヘルスケア、建物リース分野などに加え、新たな成長分野にも積極的にチャレンジするとともに、従来のNTTチャンネルとの連携強化と顧客囲い込みの徹底を図ることで、事業の持続的成長を目指します。

### (2) NTTグループ各社と協調したグローバル分野の拡大

グローバル分野におきましては、NTTグループ各社のグローバル展開にあわせグループ会社向け取引の拡大に引続き努めるとともに、成長著しい東南アジア地域において、NTT Leasing Singapore Pte.Ltd.を設立し、海外NTTグループ子会社との連携強化や海外航空会社向け航空機ファイナンスの拡大を図ります。また、合弁会社である環宇郵電国際租賃有限公司などを活用した中国ビジネスの更なる推進によるグローバル展開に注力してまいります。

### (3) グループファイナンス機能の強化

グループファイナンスにおきましては、NTTグループ各社のグローバル展開を支援するため、グローバルCMSの拡充に加え、グローバルベースでの財務管理を強化するTreasury Management System (TMS)の提供を行うなど、更なるNTTグループ内の資金効率化に努めてまいります。

### (4) 新たな決済ビジネス等の推進

クレジットカード事業におきましては、これまでのカード発行事業に加え、新サービスである業務代行サービスの展開に取り組んでまいります。また、Billing事業におきましては、「おまとめ請求」の利用促進や業務効率化等のコスト削減に向けた取り組みを推進するとともに、請求・回収プラットフォームを活用した「tabiまるごと決済」の拡大に向けた会員及びクライアントの更なる獲得を目指します。

### (5) CSR活動の推進及び定着

当社グループは、金融・決済サービスを通じて、新たな価値創造や社会的課題の解決に取り組み、安心・安全で豊かな社会の実現に貢献することを基本方針に、企業規模の拡大により増大する社会的責任に対応するため、CSR活動の更なる強化及びコンプライアンスの徹底を推進してまいります。



# Appendix

会社概要  
決算内容

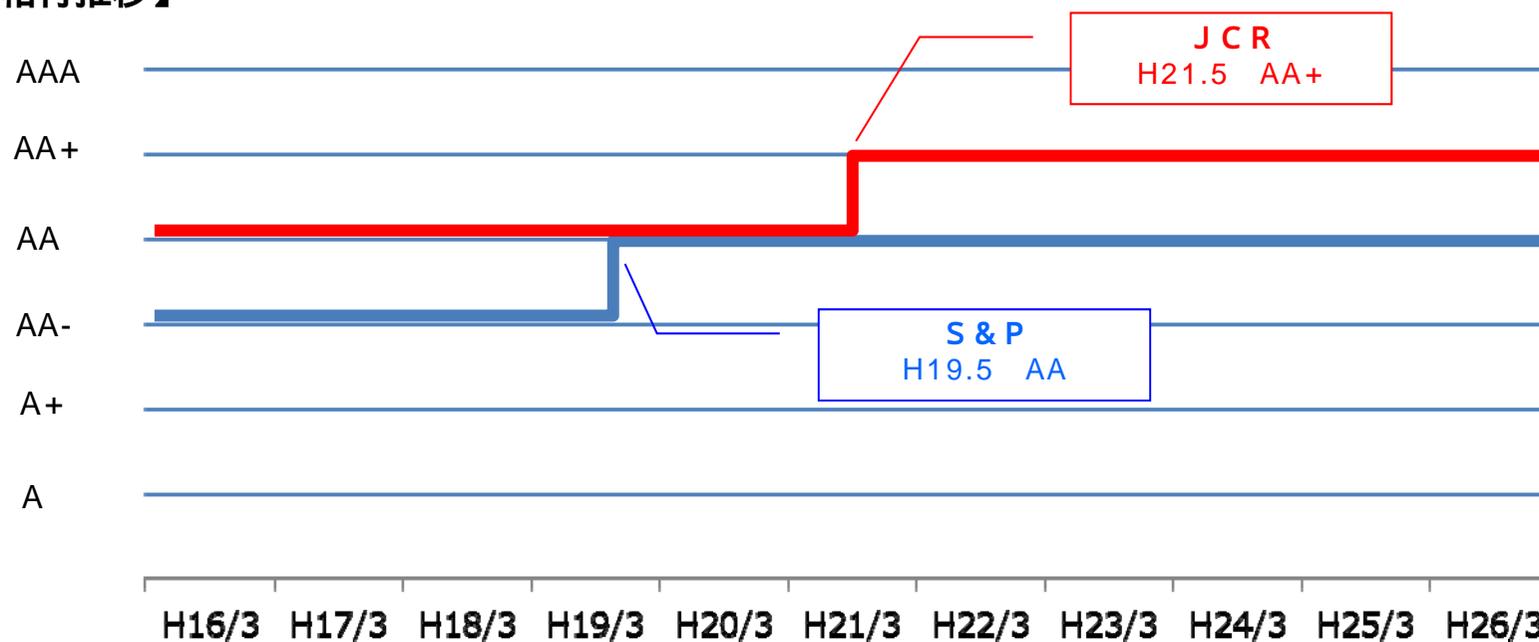




# 会社概要 - 格付

	日本格付研究所 (JCR)	スタンダード&プアーズ (S&P)
長期債務格付	AA+	AA
短期債務格付	J-1+	A-1+

## 【格付推移】





# 決算内容 - 連結貸借対照表（資産の部）

（単位：億円）

資産の部	平成25年3月期 （前期）	平成26年3月期 （当期）	増減 -
現金及び預金	1,185	3,732	+2,547
割賦債権	210	383	+172
リース債権及びリース投資資産	3,574	3,762	+188
営業貸付金及びその他営業貸付債権	7,106	9,956	+2,850
賃貸料等未収入金	182	183	+0
カード未収入金	399	411	+12
ビリング未収入金	3,257	1,538	-1,718
営業投資有価証券	11	15	+4
有価証券	693	40	-653
その他	477	520	+43
貸倒引当金	-262	-306	-44
<b>流動資産 計</b>	<b>16,835</b>	<b>20,239</b>	<b>+3,403</b>
有形固定資産	134	134	+0
うち賃貸資産	88	81	-6
無形固定資産	65	55	-9
投資その他の資産	693	775	+82
うち貸倒引当金	-74	-60	+14
うち投資損失引当金	0	0	+0
<b>固定資産 計</b>	<b>893</b>	<b>965</b>	<b>+72</b>
<b>資産合計</b>	<b>17,728</b>	<b>21,204</b>	<b>+3,475</b>



# 決算内容 - 連結貸借対照表（負債・純資産の部）

（単位：億円）

負債・純資産の部	平成25年3月期 （前期）	平成26年3月期 （当期）	増減 -
支払手形及び買掛金	148	228	+79
短期借入金	507	901	+394
1年以内返済予定の長期借入金	534	475	-59
コマーシャル・ペーパー	0	549	+549
1年以内償還予定の社債	399	399	+0
未払金	4,147	4,231	+84
預り金	2,253	2,677	+423
株主、役員又は従業員からの預り金	2,699	4,473	+1,774
その他	395	247	-147
<b>流動負債 計</b>	<b>11,087</b>	<b>14,186</b>	<b>+3,098</b>
社債	1,644	1,854	+210
長期借入金	1,466	1,529	+63
株主、役員又は従業員からの長期預り金	2,404	2,400	-4
その他	139	179	+39
<b>固定負債 計</b>	<b>5,653</b>	<b>5,963</b>	<b>+309</b>
<b>負債合計</b>	<b>16,741</b>	<b>20,150</b>	<b>+3,408</b>
株主資本	978	1,034	+56
うち資本金	167	167	+0
その他の包括利益累計額	3	13	+10
少数株主持分	6	6	+0
<b>純資産合計</b>	<b>987</b>	<b>1,054</b>	<b>+67</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>17,728</b>	<b>21,204</b>	<b>+3,475</b>



## 決算内容 - 連結損益計算書

(単位：億円)

	平成25年3月期 (前期)	平成26年3月期 (当期)	増減 -
売上高	3,727	4,016	+ 288
売上原価	2,398	2,335	-62
売上総利益	1,329	1,680	+ 351
販売費及び一般管理費	1,135	1,497	+ 362
営業利益	194	182	-11
営業外収益	5	4	-0
営業外費用	7	4	-2
経常利益	191	182	-9
特別利益	0	0	+ 0
特別損失	15	0	-15
税金等調整前当期純利益	176	182	+ 5
当期純利益	144	103	-41

**【ご注意】**

本資料で記述されている業績予想、将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。今後の様々な要因の変化に伴い、実際の業績が記述されている内容と異なる結果となる可能性があることをご了承の上、ご活用ください。



<http://www.ntt-finance.co.jp/>